

令和6年度 第2回 読売新聞社賞 7級 最優秀賞

## 個人表彰

受賞のことは

東京都  
岡崎 理恩さん  
チャイルド・アイズ



100点まん点が取れて、とてもうれしかったです。

楽しく勉強をして、はじめて賞をもらえたことも、とてもびっくりしましたが、うれしかったです。

ぼくが日本語検定を受けたのは、とても勉強が好きで、色々な言葉を知る勉強をしてみたかったからです。いつも通っているチャイルドアイズの先生からも、「リおんくんだったら受かるよ。」と言ってもらえたので、受ける気になりました。

日本語検定を受けるために、漢字や言葉の決まりなどたくさんのことを勉強しましたが中でも敬語がとてもむず

かしかったです。

今まで敬語を勉強することはなかったので知らないことばかりで、ちょっとどきどきしました。わからなかった問

だいもありましたが、がんばってといてみました。これまで、色々な言葉も知っていたけど、知らない言葉もたくさんあって、それをおぼえていくと、言葉をどんどん好きになっていきまし

た。わからない問だいも、だんだん出来るようになったことも、とてもおもしろいと思いました。

ない言葉は、その問だいの文しょうを読みながらわかると

ころを見つけて、何回もなやんで答えを見つけることです。

受検して良かったことは、知らない言葉や言葉の意味を、新しくたくさんおぼえられたことです。

わからないことでも、どんどん学んでいくとわかることがふえていくのが、とても楽しいので、これからも知らない言葉を見つけて勉強して、次は6級にちょうせんしたいと思います。